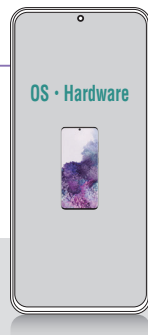


Galaxy S20 5G について

Galaxy S20 5G SCG01（以降S20）は、auから発売されたAndroidスマートフォンです。auの5G通信規格に対応した初めての機種で、高性能のカメラを搭載しています。



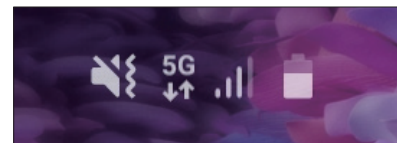
各部名称を覚える



1 フロントカメラ	6 送話口／マイク（上部）	12 近接・照度センサー
2 ディスプレイ（タッチパネル）・エッジスクリーン	7 送話口／マイク（下部）	13 フラッシュライト
3 指紋センサー	8 USB Type-C接続端子	14 リアカメラ
4 受話口／スピーカー	9 スピーカー	15 マイク（背面）
5 au ICカード／microSDメモリーカードトレイ	10 音量キー	16 ワイヤレス充電位置
	11 サイドキー	

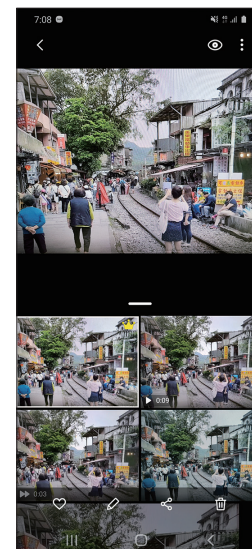
S20の特徴

5G対応

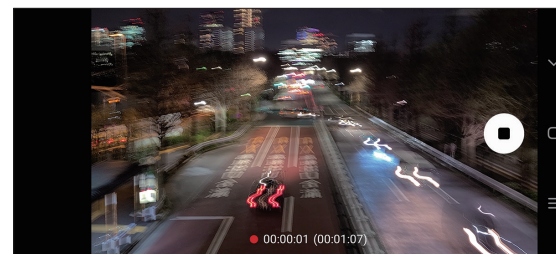


S20の最大の特徴は5G（Sec.02参照）に対応していることです。5Gが利用できる場所では、4G LTEより高速なデータ通信を利用することができます。

高性能カメラ



S20は背面に64メガピクセル望遠を含む3つのカメラを搭載しています。30fps 8K動画を撮影したり、1回のシャッターで多彩なエフェクトのビデオや写真が撮れる「シングルテイク」機能が利用できます。



高感度技術によるナイトモードと低速度撮影のハイパーラプス機能を組み合わせて、夜の車のヘッドライトの軌跡を撮影できる「ナイトハイパーラプス」が利用できます。

5Gについて

S20の最大の特徴は、5Gに対応していることですが、そもそも5Gとは何かを簡単に説明します。また、5Gが利用できるエリアを確認しておきましょう。



5Gとは？

S20の機種名にも含まれている「5G」とは、第5世代のモバイル通信規格のことです。5Gは、現在主流の4Gに比べて通信速度が高速で、ネットワークの遅延が少なく、より多数の同時接続が可能といった特徴を持っています。

5Gに用いられる電波は、従来の4Gが3.5GHz以下であるのに対し、3.5GHzから28GHzといった、高い周波数帯を使用します。また、この5Gに用いられる周波数帯は、6GHz以下を使用する「サブ6」(Sub6)と、28GHz前後より高い周波数を使用する「ミリ波」(mmWave)の2つに分類されますが、S20は前者の「サブ6」のみに対応しています。4Gのとき同様に5Gでも、携帯電話各社にそれぞれ利用する周波数帯が割り当てられており、au (KDDI) の割り当ては下の表の赤い部分になっています。

● auの5G周波数割り当て状況 (Sub6)

周波数 (GHz)		3.4	3.5	3.6	3.7	3.8	3.9	4	4.1
5G	割当								
	バンド	n78							
		n77							

※バンドn77はバンドn78を内包しています。

5Gが利用できるエリア

auの5Gサービスは、S20の発売日と同じ2020年3月26日から提供されています。当初は、東名阪など全国15都道府県の一部エリアでの提供となります。auのWebサイトで2020年3月末予定の対応エリアリスト (https://www.au.com/content/dam/au-com/mobile/area/pdf/5g_arealist.pdf) と、2020年4月末時点と2020年夏以降のサービスエリアの地図 (<http://www13.info-mapping.com/au/map/index.aspx?maptype=5g&l=35.6939457,139.7011918&z=6>) が確認できます。地図を見てわかるように、提供エリアは限定的で、エリアというよりは、スポットという状態です。また、5Gの電波の性質上、4G LTEと比べて屋内に電波が届きにくいので、サービスエリア内であっても5G通信ができない場合があります。とはいえ、5Gが利用できないエリアでは、自動的に4G LTEが利用されるので、データ通信ができなくなるということはありません。

なお、auでは2022年3月末時点で全国2万局以上の基地局を設置する予定としており、現在の4G LTEのように、面でエリアを利用できるようになるには、それまで待たなくてはならないかもしれません。

● 2020年4月末時点と2020年夏以降の5Gサービスエリア



濃い色の丸が2020年4月末時点、薄い色の丸が2020年夏以降の予定です。

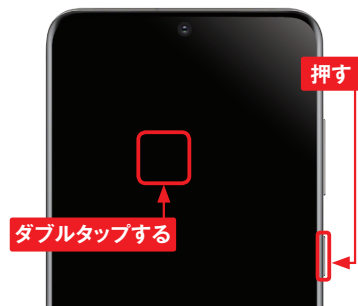
電源のオン・オフと ロックの解除

電源の状態にはオン、オフ、スリープモードの3種類があります。3つのモードはすべてサイドキーで切り替えが可能です。一定時間操作しないと、自動でスリープモードに移行します。

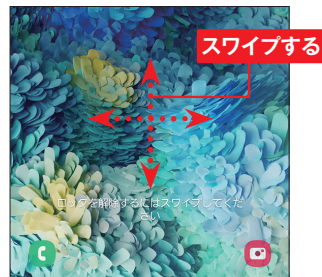


ロックを解除する

- スリープモードでサイドキーを押すか、ディスプレイをダブルタップします。



- ロック画面が表示されるので、PIN (Sec.53参照) などを設定していない場合は、画面をスワイプします。



- ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。再度サイドキーを押すとスリープモードになります。



MEMO スリープモードとは

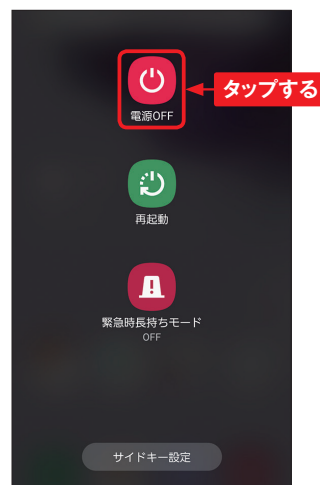
スリープモードは画面の表示が消えている状態です。バッテリーの消費をある程度抑えることはできますが、通信などは行っており、スリープモードを解除すると、すぐに操作を再開することができます。また、操作をしないと一定時間後に自動的にスリープモードに移行します。

電源を切る

- 画面が表示されている状態で、サイドキーを長押しします。



- メニューが表示されるので、＜電源OFF＞をタップします。



- 次の画面で＜電源OFF＞をタップすると、電源がオフになります。電源をオンにするには、サイドキーを一定時間長押しします。



MEMO ロック画面からのアプリの起動

ロック画面に表示されているアイコンをドラッグすることで、カメラなどのアプリをロックを解除することなく、直接起動することができます。



基本操作を覚える

S20の操作は、タッチスクリーンと本体下部のボタンを、指でタッチやスワイプ、またはタップすることで行います。ここでは、ボタンの役割、ホーム画面の操作を紹介します。

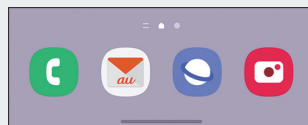


ボタンの操作



MEMO ナビゲーションボタンを非表示にする

ナビゲーションボタンは非表示にすることができます。[設定] の<ディスプレイ>→<ナビゲーションバー>をタップすると、ナビゲーションボタンのタイプが選択でき、<ジェスチャーで操作>を選択すると、画面のように最下部にバーのみが表示されるようになります。画面を広く使えるようになります (Sec.61 参照)。



キーアイコン	
戻るボタン◀	1つ前の画面に戻ります。
ホームボタン◻	ホーム画面が表示されます。一番左のホーム画面以外を表示している場合は、一番左の画面に戻ります。ロングタッチでGoogleアシスタント (Sec.31 参照) が起動します。
履歴ボタン≡	最近操作したアプリのリストがサムネイル画面で表示されます (P.19 参照)。

ホーム画面の見かた

ウィジェット

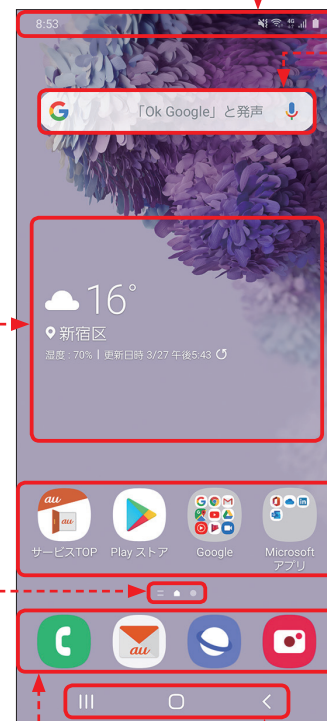
アプリが取得した情報の表示や、設定の切り替えができます。タップするとアプリが起動します。なお、S20の初期状態では天気が表示されていません。<+>→<OK>をタップすると、画面のように表示されます。

ステータスバー

状態を表示するステータスアイコンや、通知アイコンが表示されます。

クイック検索ボックス

タップすると、検索画面やフィードが表示されます。



エッジパネルハンドル
画面の中央に向かってスワイプすると、エッジパネルが表示されます (Sec.52 参照)。

ホーム画面の位置
現在表示中のホーム画面の位置が表示されます。

アプリアイコンとフォルダ
タップするとアプリが起動したり、フォルダの中身が表示されます。

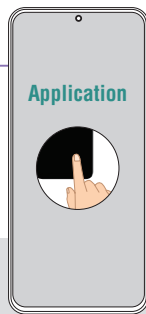
ドック

タップすると、アプリが起動します。なお、この場所に表示されているアイコンは、どのホーム画面にも表示されます。

ナビゲーションバー
S20を操作するボタンが表示されます (P.14 参照)。

情報を確認する

画面上部に表示されるステータスバーには、さまざまな情報がアイコンとして表示されます。ここでは、表示されるアイコンや通知の確認方法、通知の削除方法を紹介します。



ステータスバーの見かた



通知アイコン

不在着信や新着メール、実行中の作業などを通知するアイコンです。

ステータスアイコン

電波状況やバッテリー残量、現在の時刻など、主にS20の状態を表すアイコンです。

通知アイコン		ステータスアイコン	
	新着+メッセージ／新着SMSあり		マナーモード（パイプ）設定中
	不在着信あり		マナーモード（サイレント）設定中
	スクリーンショット完了		無線LAN（Wi-Fi）使用可能
	Google Playからのアップデート通知		5Gデータ使用可能
	アプリケーションのインストール完了		充電中
	アラーム通知あり		機内モード設定中

通知パネルを利用する

- 通知を確認したいときは、ステータスバーを下方向にスライドします。



- 通知パネルに通知が表示されます。なお、通知はロック画面からも確認できます。通知をタップすると、対応アプリが起動します。通知パネルを閉じるときは、< をタップします。



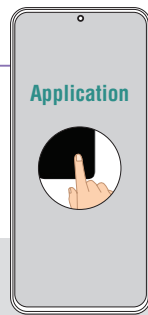
通知パネルの見かた



- 日付と時刻が表示されます。
- タップすると、[設定] 画面が表示されます。
- クイック設定ボタン。タップして各機能のオン／オフを切り替えます。下にドラッグすると、すべてのクイック設定が表示されます。
- 通知や本体の状態が表示されます。左右にスワイプすると、通知を消去できます。
- タップすると、通知をブロックするアプリを選択することができます。
- 通知を消去します。通知の種類によっては消去できないものがあります。

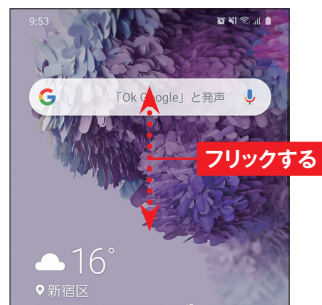
アプリを利用する

アプリを起動するには、ホーム画面、またはアプリ一覧画面のアイコンをタップします。ここでは、アプリの終了方法や切り替えかたもあわせて覚えましょう。

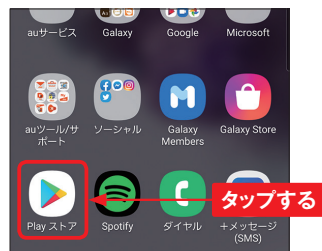


1 アプリを起動する

- ① ホーム画面を表示し、上もしくは下方向にフリックします。



- ② アプリ一覧画面が表示されたら、画面を左右にフリックし、任意のアプリを探してタップします。ここでは、<Playストア>をタップします。



- ③ [Playストア] アプリが起動します。アプリの起動中に<をタップすると、1つ前の画面（ここではアプリ一覧画面）に戻ります。



MEMO アプリの起動方法

S20にインストールされているアプリは、ホーム画面やアプリ一覧画面に表示されます。アプリを起動するときは、ホーム画面のアプリのショートカットやアプリ一覧画面のアプリアイコンをタップします。

2 アプリを切り替える

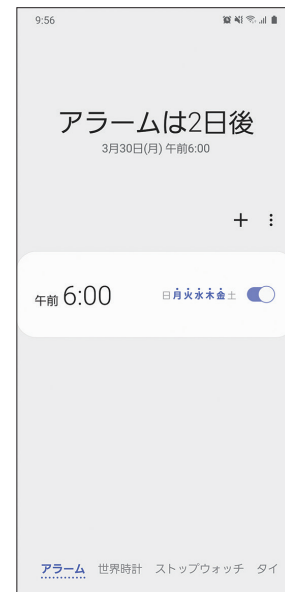
- ① アプリの起動中やホーム画面で[タスクビュー]をタップします。



- ② 最近使用したアプリが一覧表示されるので、利用したいアプリを、左右にフリックして表示し、タップします。



- ③ タップしたアプリが起動します。



MEMO アプリの終了

手順②の画面で、終了したいアプリを上方向にフリックすると、アプリが終了します。また、下部の<全て閉じる>をタップすると、起動中のアプリがすべて終了します。なお、あまり使っていないアプリは自動的にスリープ状態になるので、基本的にはアプリを手動で終了する必要はありません。

文字を入力する

S20では、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。「テンキー」（一般的な携帯電話の入力方法）と「QWERTYキーボード」を切り替えて使用できます。



文字入力方法

テンキー



かな入力

QWERTYキーボード



ローマ字入力

MEMO

2種類のキーボード

S20のソフトウェアキーボードは、日本語入力時「QWERTYキーボード」とかな入力の「テンキー」から選択することができます。なお「テンキー」は、初期状態のトグル入力ができる「テンキーフリックなしキーボード」、トグル入力に加えてフリック入力ができる「テンキーフリックキーボード」、フリック入力の候補表示が上下左右に加えて斜めも表示される「テンキー8フリックキーボード」から選択することができます。

キーボードの種類を切り替える

- ① 文字入力可能な場面になると、キーボード（画面は「テンキーフリックなしキーボード」）が表示されます。をタップします。



- ② [Galaxyキーボード]画面が表示されるので、＜言語とタイプ＞をタップします。



- ③ [言語とタイプ]画面が表示されます。ここでは、日本語入力時のキーボードを選択します。＜日本語＞をタップします。



- ④ 利用できるキーボードが表示されます。ここでは＜QWERTYキーボード＞をタップします。



- ⑤ [言語とタイプ]画面の[日本語]欄が[QWERTYキーボード]に変わりました。＜>を2回タップします。



- ⑥ 入力欄をタップすると、QWERTYキーボードが表示されます。なお、をタップすると、キーボードが消えます。



文字種を切り替える

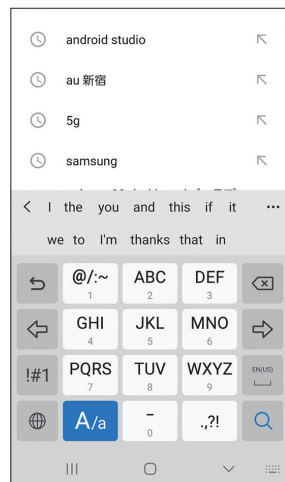
- ① 現在はテンキーの日本語入力になっています。文字種を切り替えるときは、をタップします。



- ② 半角英数字の英語入力になります。キーボードは、P.21で設定したキーボードが表示されます。大文字に切り替えてみましょう。をタップします。



- ③ 大文字の英字が入力できるようになります。



- ④ 手順①または手順②の画面で、をタップすると、画面のような数字入力になります。文字入力に戻す場合は、またはをタップします。



片手操作しやすいように設定する

- ① キーボード上部にアイコンが表示された状態で、をタップします。



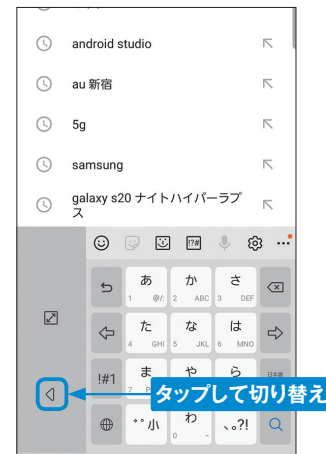
- ② <モード>をタップします。



- ③ <片手キーボード>をタップします。



- ④ キーボードが右寄りになりました。をタップすると、左寄りになります。元に戻す場合は、をタップします。



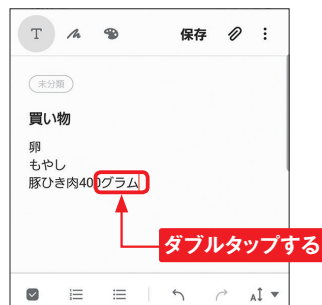
テキストを コピー&ペーストする

S20は、パソコンと同じように自由にテキストをコピー&ペーストできます。コピーしたテキストは、別のアプリにペースト（貼り付け）して利用することもできます。



テキストをコピーする

- ① コピーしたいテキストの辺りをダブルタップします。



- ② テキストが選択されます。👉と👈を左右にドラッグして、コピーする範囲を調整します。



- ③ <コピー>をタップすると、テキストがクリップボードにコピーされます。



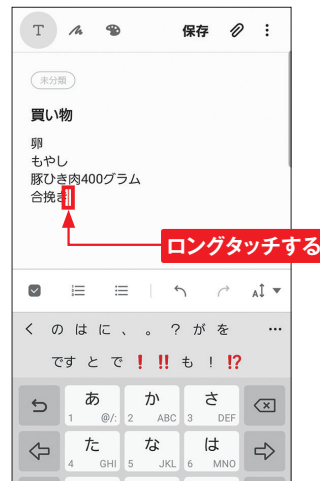
フリーカーソルを利用する

スペースキー（日本語テンキーでは右の「日本語」と表示されている部分）をロングタッチすると、キーボードが灰色になります。この状態で指を動かすと、カーソルが指に追従して動くフリーカーソルが利用できます。



コピーしたテキストをペーストする

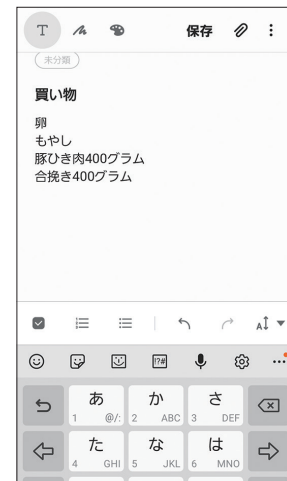
- ① テキストをペースト（貼り付け）したい位置をロングタッチします。



- ② <貼り付け>をタップします。



- ③ コピーしたテキストがペーストされます。



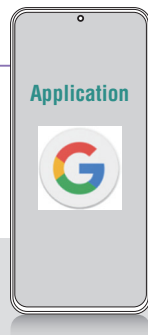
クリップボードからコピーする

コピーしたテキストや、画面キャプチャはクリップボードに保存されます。手順②の画面で<クリップボード>をタップすると、クリップボードから以前にコピーしたテキストなどを呼び出してペースト（貼り付け）することができます。



Googleアカウントを設定する

Googleアカウントを登録すると、Googleが提供するサービスが利用できます。なお、初期設定で登録済みの場合は、必要ありません。取得済みのGoogleアカウントを利用することもできます。



Googleアカウントを設定する

- 1 通知パネルを表示し（P.17参照）、をタップします。



- 2 [設定] 画面が表示されるので、<アカウントとバックアップ>をタップします。



- 3 <アカウント>をタップします。



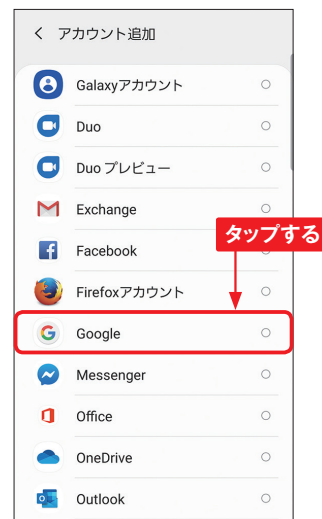
- 4 <アカウント追加>をタップします。ここに「Google」が表示されていれば、既にGoogleアカウントを設定済みです（P.27手順⑦参照）。



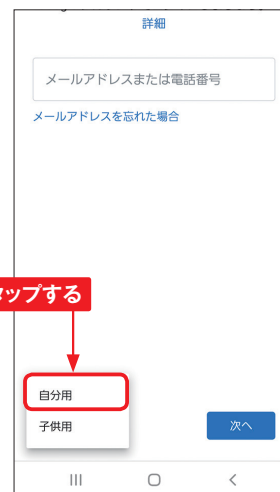
MEMO Googleアカウントとは

Googleアカウントを取得すると、PlayストアからのアプリのインストールやGoogleが提供する各種サービスを利用することができます。アカウントは、メールアドレスとパスワードを登録するだけで作成できます。S20にGoogleアカウントを設定すると、Gmailなどのサービスが利用できます。

- 5 <Google>をタップします。



- 6 新規にアカウントを取得する場合は、<アカウントを作成>→<自分用>をタップして、画面の指示に従って進めます。



- 7 アカウントの登録が終了すると、P.26手順④の画面に戻ります。追加された<Google>をタップし、次の画面で<アカウントを同期>をタップします。



- 8 同期するサービス一覧が表示されます。タップすると、同期のオン/オフを切り替えることができます。



MEMO 既存のアカウントを利用する

取得済みのGoogleアカウントがある場合は、手順⑥の画面でメールアドレスを入力して、<次へ>をタップします。次の画面でパスワードを入力して操作を進めると、手順⑦の画面が表示されます。